

ペリテコステ

聖靈降臨日



8

2021. 5. 23

牧 師 加 山 真 路
牧 師 佐 藤 栄 一

十 聖霊降臨日礼拝 前11時

(司会) 11時 酒井勲兄・15時 佐渡友哲兄

奏楽 「来たれ、聖霊よ」

佐藤三四子姉

招詞 ヨエル書3章1節

讚美歌 五四三(1～3節)

主の祈り 九三(5A)

交誦詩編 一四五

信仰告白 (日本基督教団信仰告白)

讚美歌 二四

祈禱 使徒言行録2章1～13節

聖書 三四二

讚美歌 「私たちにもできる! (1)」

説教 佐藤栄一牧師

祈禱 三四六

讚美歌 美餐式(八一)

讚美歌 五一三

讚美歌 二七

讚美歌 二七

讚美歌 二七

讚美歌 二七

讚美歌 二七

讚美歌 二七

讚美歌 二七

讚美歌 二七

讚美歌 二七

* 今週の集会

祈禱会 26日水後7時(加山牧師)

◆ 今日のお花のご奉仕は、高橋直子姉です。

◆ 隠退教師を支える百円献金

分教礼拝の間は、毎週お受けしています。

◆ 今日の会堂掃除(2・3F礼拝堂のみ)
午後の礼拝後、有志でお願いします。
トイレは週末に有志で。

《礼拝当番》(オンライン用は割愛)

* 個人消息

(オンライン用は割愛)

* 教会総会および役員選挙について

◇ 今年度の教会総会は、感染症の拡大状況から開催を断念し、同封した議決権行使書によって2020年度諸報告案と2021年度諸計画案を諮ります。

◇ お届けした「総会資料」をよくお読みのうえ、6月12日(土)までに、議決権行使書を、礼拝出席の際にご持参いただくか、郵送・FAXでお出しくたさい。
ご質問・ご意見も、ご自由にぜひ。

◇ 役員本選挙についても、同封した用紙を使って、同じく6月12日(土)までに投票してください(メールの場合、教会church@okkakubashi.org宛に)。

◇ 議決権行使書・役員本選挙とも、翌13日(日)の礼拝後に開票作業をおこないます。

◇ なお、6月6日(日)の礼拝後、6月定例役員会の一部として「総会資料説明会」を開催します。それまでに寄せられた意見や質問への回答を含め、この様子をオンライン配信いたします。時間は、12時半〜午後

1時の予定ですが、アクセス方法など、詳細は来週以降、改めてお知らせいたします。

◆ 「コロナ禍の教会生活」アンケート

発行から3週間、たくさんのお返事が寄せられています。全部に答えられなくても大丈夫です。締め切りは一応5月末まで、郵送・FAX・メール(写メで)等、どんな方法でも、また、幅広いご意見を集めて今後に活かしていきたいので、教員だけでなく、ごなたでもどうぞ。

なお「デジタル版」には、PCやタブレット・スマートフォンで、左記のリンクかQRコードからアクセスしていただけます。

<https://forms.gle/FtYbra2rZrP2hCm7>



◆ 「二〇二一年度」会員名簿・「教会連絡網」

新しい「会員名簿」と「教会連絡網」ができました(一軒に一冊)。追加が欲しい方は、後日お申し出くだ

さい。なお、名簿は、週報に住所変更が載るたびに訂正し、常に生きた名簿にしてください。

主にある交わりを豊かにするために、この名簿・連絡網が良く働きますように(ただし、これ以外の目的に使用したり、第三者の手に渡すことは個人情報保護法で禁じられています)。印刷に誤りがありましたらお知らせください。

なお、前年度までの「名簿」と「連絡網」は十分に気をつけて処分してください。どちらも、事務スタッフにお預けください。シュレツダーで処分いたします。また、5月30日(日)から、会員名簿の変更に伴って、新しく並べ替えた週報ポストをお使いいただく予定です。

◆「寿地区センターへ」募金のお願ひ」

新型コロナウイルス感染症も、より感染力の強い変異株に置き換わりつつある昨今、寿地区センターの活動も、大きく制約を受けている事と察せられます。

そこで、夏前に行なっているバザーへの協力につい

ては、教会も分教礼拝であることを考え、今回はバザーや炊き出しの為の献品は見送り、募金のみのご協力をお願いしたいと思います。

期間は、5月30日(日)～7月7日(水)午前中まで。聖日は礼拝の受付に、平日は事務室に、「寿地区センター」と書いた募金箱を置きますので、「都合の良い時、自由にお入れください。どうぞよろしくお願ひいたします。

* 前週の報告

	男	女	計	(求)	(献金)
聖日礼拝	15	34	49	(2)	三三〇円
祈祷会5/12	4	3	7	(1)	
祈祷会5/19	2	7	9	(0)	

* ささげもの (オンライン用は割愛)

今日の聖句（使徒言行録2章1～13節）

- 1 五旬祭の日が来て、一同が一つになって集まっていると、
 - 2 突然、激しい風が吹いて来るような音が天から聞こえ、彼らが座っていた家中に響いた。
 - 3 そして、炎のような舌が分かれ分かれに現れ、一人一人の上にとどまった。
 - 4 すると、一同は聖霊に満たされ、「霊が語らせるままに、ほかの国々の言葉で話した。
 - 5 さて、エルサレムには天下のあらゆる国から帰って来た、信心深いユダヤ人が住んでいたが、
 - 6 この物音に大勢の人が集まって来た。そして、だれもかれも、自分の故郷の言葉が話されているのを聞いて、あっけにとられてしまった。
 - 7 人々は驚き怪しんで言った。「話をしてい
- るこの人たちは、皆ガリラヤの人ではないか。

- 8 どうしてわたしたちは、めいめいが生まれた故郷の言葉を聞くのだろうか。
- 9 わたしたちの中には、パルティア、メディア、エラムからの者がおり、また、メソポタミア、ユダヤ、カパドキア、ポントス、アジア、
- 10 フリギア、パンフィリア、エジプト、キレネに接するリビア地方などに住む者もいる。また、ローマから来て滞在中の者、
- 11 ユダヤ人もいれば、ユダヤ教への改宗者もおり、クレタ、アラビアから来た者もいるのに、彼らがわたしたちの言葉で神の偉大な業を語っているのを聞こうとは。」
- 12 人々は皆驚き、とまどい、「いったい、これはどういうことなのか」と互いに言った。
- 13 しかし、「あの人たちは、新しいぶどう酒に酔っているのだ」と言って、あざける者もいた。

〒221-0802

横浜市神奈川区六角橋一の二六の八

○四五(四三三)〇六九九
FAX 四三三〇一九四

郵便振替口座00250・2・979

日本基督教団 六角橋教会